

ツートン壁掛け時計 組立説明書

タイプ: aysd2504092001

CAGUUU

＼Follow me／

お友達追加・フォローをお願いします！
各SNSにて商品やクーポン情報を配信中です。
レビューも書いていただくと、大変励みになります。



LINE



Instagram

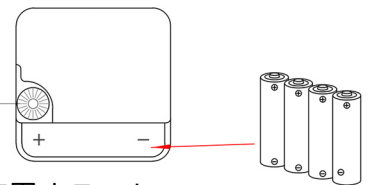
- ・小さな部品が梱包中に箱の中で外れている可能性があるため、組立が完了するまで梱包材は捨てないこと
不足部品がある場合はお問い合わせください
- ・仕上げ面を保護するため、カーペットなど柔らかい場所で組み立てを行うこと
- ・組立中は、小さな部品を子どもの手の届かない場所に保管すること。誤飲や窒息などの危険がある
- ・プラスチック袋も子どもの手の届かない場所に保管し、窒息などの事故を防ぐこと
- ・鋭利な物や腐食性の化学品の使用を避けること。製品や身体への損傷の原因となる
- ・柔らかい布で拭いて清掃すること。仕上げを保つために、化学薬品や家庭用洗剤の使用は避けること

手順1

電池の取り付け

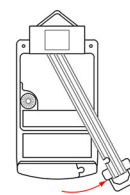
- 1.電池の選定：AA（単三）電池（一般的なサイズ：直径14mm、高さ49mm）を使用すること
炭素乾電池（R6P）を使用し、アルカリ電池（LR6）や充電電池の使用は推奨していません
- 2.時計を取り出す際、文字盤を下にして地面やテーブルに直接置かないこと
針が変形したりムーブメントが損傷する恐れがあります
針が変形していないかを確認し、変形や重なりがなければそのまま使用できます
電池は裏面の表示に従い「+ -」の向きで取り付ける
最後に針の保護カバーを外し、時刻調整ホイールで現在時刻に合わせてください

時刻調整ホイール

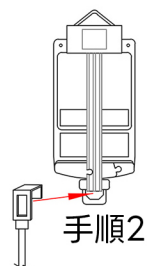


振り子付き時計の電池の取り付け

- 1.時計裏面のバックルを手動で外してください。詳細は右図を参照
- 2.上記と同様に電池を取り付ける。
- 3.振り子を振り子の吊り下げ穴に取り付ける。詳細は右図を参照



手順1



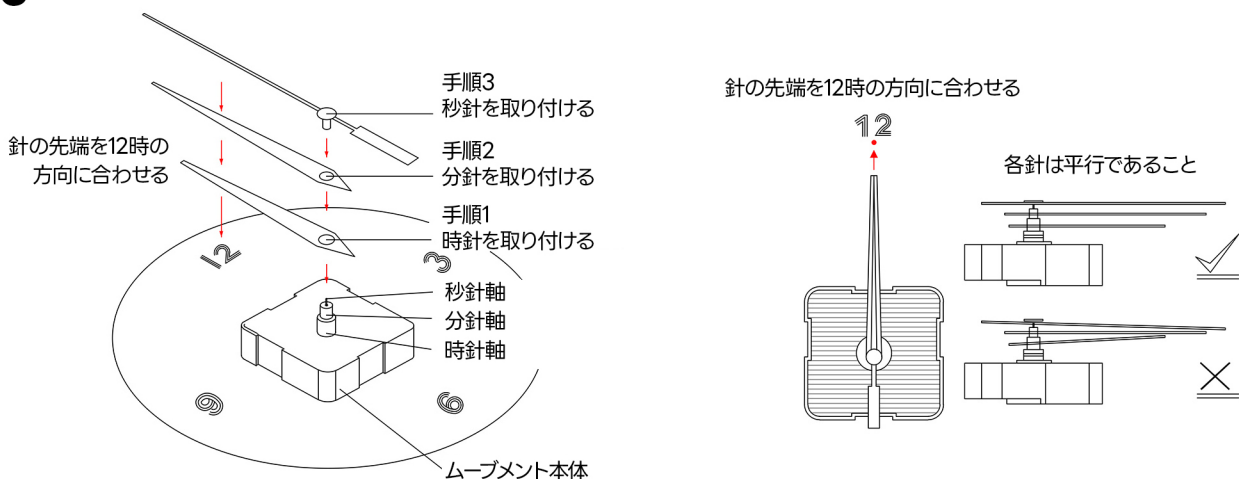
手順2

手順2

時刻の調整

- ムーブメントが動かない場合：ムーブメント背面のギアが回転しないときは、電池の極性を確認し電池スロットに記された「+」の方向に従って取り付け
- 針が止まったり動いたりする場合、軽く叩くと動き出すことがあります
 - スピンドルの固定ナットがきつすぎる可能性がある。針を丁寧に外し、ナットを少し緩めてから再度針を取り付け時刻調整ホイールで現在時刻に合わせる
 - 秒針が深く差し込まれすぎて軸に擦れている可能性があります。対処法：秒針を外し、3日間そのまま様子を見て時刻が正確であればムーブメントに問題はありません。その後、秒針を正しく取り付け（差し込みすぎないように注意）
 - 時刻が進みすぎる場合：12時のときに時針が12を、分針が1を指している状態。時計を文字盤上向きに置き逆さまにしないよう注意してください
すべての針を11の方向に合わせ、時針をムーブメントホイールで12の方向に調整し
分針と秒針を手で12の方向に合わせてください
最後に電池を取り付け、時刻を合わせれば完了です
- 針が詰まって動かない場合：針が変形・重なっていないか確認し、手で優しく調整する
針はバランスよく真っ直ぐに保ち、重ならないようにして、ムーブメントホイールで正確な時刻に合わせる

手順3

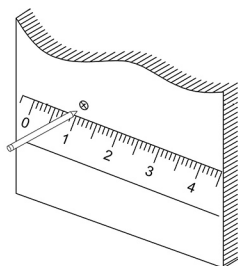


針の交換

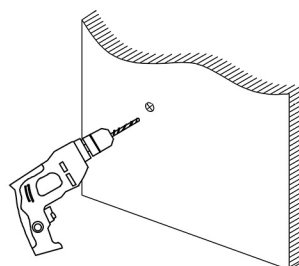
- 元の針を慎重に取り外し、新しい針を用意する
- まず時針を12時の方向に差し込む。次に分針を12時の方向に差し込み最後に秒針を1~2mmの深さでやさしく差し込む（秒針のない製品を除く）無理に押し込まないこと。図を参照
- 各針はバランスよく、真っ直ぐで、重ならないようにすること
- 文字盤にカバーがある場合は、カバーが秒針に接触しないよう確認すること
- ムーブメントホイールで現在時刻に合わせる

手順4

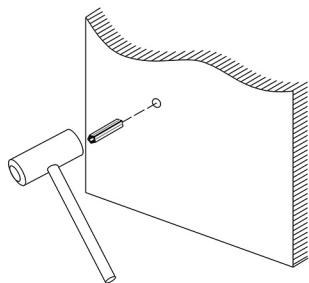
壁掛け時計の設置



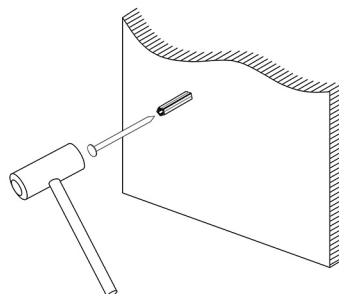
手順1：
ペンで壁に穴の位置をマーキングする



手順2：
マーキングした位置に
拡張ゴムキャップの長さと同じ深さの穴を電動ドリルで開ける



手順3：
穴に拡張ゴムキャップを差し込む



手順4：
拡張ゴムキャップにネジを打ち込み、ネジ頭を5mm残しておき
製品の背面フックまたは吊り下げチェーンをネジに掛けて設置を完了する